

三鷹50選

東京都立三鷹中等教育学校図書委員会

【凡例】 書 名

著者、訳者など

本の表紙

本の紹介文

請求記号
出版社
(叢書名)
配架場所

※請求記号は本の背に貼ってあるラベルの記号です。
図書館では、請求記号順に本が並んでいます。

※新書、文庫など、同じサイズの本をまとめておいて
ある場合もあります

アジアNo.1英語教師の超勉強法

嶋津 幸樹/著

No
Image

830-シ
DHC
一般書架

本来なら皆さんの生きる指針となるような本を紹介すべきところだろうが、ここしばらくそんな教訓めいた本は読んでいない。勢い、実用的な本とか、職業に関する本が多くなってしまい、甚だ恥ずかしいところである。最近購入した中では、まだ紹介に値する本と思ってこの一冊。この本は嶋津氏のこれまでの学習遍歴と学習方法について書かれていて、読み物として楽しめる。実践して有効かどうかは、人によると思われるので一度試してみたいか、と思う。中高生時代のみならず、大学入学後も英語と付き合わなくてはならない方が多いと思う。これからの時代を生き抜く道具としての英語を身につけたい君のヒントに。

神去なあなあ日常

三浦 しをん/著



高校卒業後の進路が決まっていなかった平野勇氣は、半ば強制的に家を追い出され、神去（かむさり）に住むことに。根性もやる気もなかった少年が、神去で林業を経験し、だんだんかっこよくなっていくお話。

「くすっ」とどころか、爆笑できます。これを読めば、夏の暑さも吹き飛ばすかもしれません。おすすめです！

913.6-ミ
徳間書店
(徳間文庫)
文庫

空中ブランコ

奥田 英朗/著



第131回直木賞を受賞した作品。とても面白いだけでなく、人間の本質的な部分もついていて、考えさせられるシーンも多々ある。悩んでいることがある時にこそ読んでほしい作品である。どの物語もオチまで面白くて夢中で読める。何回読んでも面白い。主人公の伊良部医師に振り回され、どうなるのかなと思っけても最後はちゃんと温かい気持ちにさせてくれる短編小説。

913.6-オ
文藝春秋
(文春文庫)
文庫

救世主監督 片野坂知宏

ひぐらし ひなつ/著

救世主監督 片野坂知宏

ひぐらしひなつ著



日本サッカーJリーグのJ3→J2→J1。史上初の二段階昇格を成し遂げJ1で旋風を巻き起こした片野坂知宏監督の率いるチームの物語。現役時代にプレーした大分トリニータに少しでも恩返しをしたいという気持ちで監督に就任。J3降格とボロボロになったチームを立て直した話で、サッカーをやっている人、チームスポーツをやっているみなさん、そうでない人も読んでみてください。

783.4-ヒ
内外出版社
一般書架

検察側の罪人 上・下

雫井 脩介/著



(写真は上巻)

東京地検検事部のエリート検事“最上”と彼に心酔する若手検事“沖野”が、ある殺人事件をめぐる互いの正義に賭けて対立する……

「正義」について考えさせられる作品です。元SMAP木村拓哉さんと嵐の二宮和也さん主演で映画化もされましたが、原作もものすごく面白い！ ぜひ手に取っててください！

913.6-シ
文藝春秋
(文春文庫)
文庫

国家の品格

藤原 正彦/著



皆さんは、富士山や桜を見て美しいと思えたり、茶道、華道、書道、俳句などの日本特有の芸術の良さを味わったりすることができますか？ 感じ方は人それぞれですが、春の「花見」や新年の「書初め」の風習からも分かるように、日本人が古くから大切にしてきた文化は確かに存在します。この本は、そんな日本人の心のルーツを紐解く1冊になっています。

道徳の教材にも一部内容が使われているので、価値観を広げたり、考えを深めたりするきっかけになるはずです。

304-フ
新潮社
(新潮新書)
一般書架

ことばの発達の謎を解く

今井 むつみ/著



「蚊にさされた」を「かににさされた」と言ってしまう子ども。この子は「日本語がわかっていない」のでしょうか？ そもそもみなさんは日本語をわかっているのでしょうか。もしそうなら、どのようにしてわかったのでしょうか。

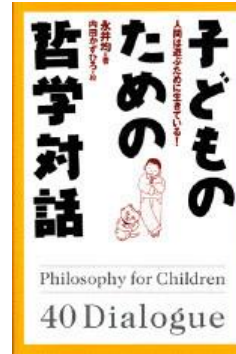
本書は、「ことばの発達」に焦点を当てて、赤ちゃんが日本語をどのようにとらえ、理解していくかを、膨大な実験と緻密な分析によって明らかにしている本です。

みなさんが個人やグループで行っている探究は、社会では研究と呼ばれているものです。著者の今井むつみ先生が、どのようなことを考え、どんな実験をして、どんな分析をしたのか。プロの研究を体験できる本です。

807-イ
筑摩書房
(ちくまプリマー新書)
新書

子どものための哲学対話

永井 均・内田 かずひろ/著



「学校なんか行かなくていい」「うそをついてもいい」「くじらは魚だ」など不思議なことを言うねこのペネトレとぼくの対話で話は進んでいきます。

タイトルは「子どものための……」となっていますが、私は成人してから読みました。「子ども」のために難しい言葉は出てきませんが、一度読んだだけではスッと理解できませんでした。ペネトレが問いを投げかけてきますが、私は自分なりの答えをなかなか出せませんでした。最初は読んでてなんとなくモヤモヤする感じが気持ち悪いと思っていましたが、読み進めていくうちにこのモヤモヤにハマりました。

104-ナ
講談社
一般書架

鹿男あをによし

万城目 学/著



「あをによし」という枕詞とおり奈良を舞台にした小説です。

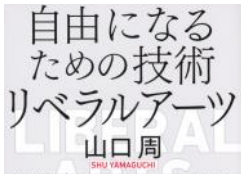
赴任してすぐに鹿に話しかけられた二十八歳の新任教員の「おれ」。

奈良に来たのはほんの気休めで、英気を養って研究室に戻るはずだったが、様々なアクシデントに見まわれる……。展開が楽しみでワクワクドキドキ読み進められると同時に、様々な歴史についての知識を得ることも可能です。是非手にとって読んでみてください。

913.6-マ
幻冬舎
(幻冬舎文庫)
文庫

自由になるための技術 リベラルアーツ

山口 周/著



これは山口氏が各界の著名人と対談したものをまとめたものである。この中で、立命館アジア太平洋大学学長の出口治明氏は「『おいしい人生』に必要なものを料理のアナロジーで考えると、材料は知識に、上手な調理法は自分の頭で考える力と置き換えることができる。今はスマートフォンを活用すれば知識は簡単に手に入るの、考える力の差が人生の結果を分ける。」といったことを語っている。鷹校生は、知識はあるが、考えることを面倒がるものが多いと感じる。「考える力」を養ってほしいと強く思い、この本を紹介した次第である。

002-ヤ
講談社
一般書架

正義は決められるのか？

トーマス・カスカート/著 小川 仁志/監訳 高橋 璃子/訳



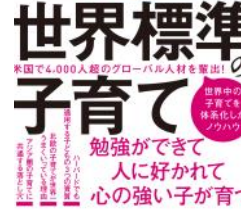
トロッコ問題で考える哲学入門

1人の生命を犠牲にして、5人の生命を救うのは正しいかどうか。本書は、法廷を舞台に、加速する情報化とグローバル化において価値観が多様化するなかで、思考実験を通じて目の前にある様々なジレンマに対処する思考を鍛える構成となっています。そもそも思考実験というのは、科学の実験のように頭の中で多くのシミュレーションを繰り返すことです。自分が当事者としてではなく、こうした事件の裁判員に選出されたらどうするのでしょうか。いつ選出されてもおかしくない裁判員制度に怯えないためにも、心と頭脳の準備をしてみませんか。

150-カ
かんき出版
一般書架

世界標準の子育て

船津 徹/著



グローバル化が進む中、欧米やアジアの子育てについてまとめられた書籍です。欧米で「Keep kids busy」という言葉が使われ、部活、趣味、ボランティアなど子供を多くの活動に参加させて、タイムマネジメントを身につけさせることが良いこととされています。

また、子どもが身に付けていくものとして ①自信 ②考える力 ③コミュニケーション力 の3点が挙げられています。

370-フ
ダイヤモンド社
一般書架

その情報はどこから？ ネット時代の情報選別力

猪谷 千香/著



「肩こり、幽霊が原因のことも？」

この字面を見ただけなら、信じたりはせず読み流す人がほとんどだろう。だが、もしインターネットで「肩こり」を検索して、上位にこのフレーズが現れたとしたらどうだろう。信憑性があるように感じてしまうのではないだろうか。これはいわゆるまとめサイトに実際に掲載されたもので、大きな問題になった。誰もが使うインターネットでは、嘘も本当も同じ顔で存在している。

普段何気なく使っているインターネットの世界が、どんな空間であるのか、一度は客観的に見てみることをお勧めしたい。著者は情報を扱うプロであるジャーナリスト。プロは情報の海をどう泳いでいるのか、参考にしてみてほしい。

070-イ
筑摩書房
(ちくまプリマー新書)
新書

体育館の殺人

青崎 有吾/著



キャラクターどうしの軽妙なやりとりで、キャラクター小説やライトノベルのように読みやすい。しかし、だまされることなかれ！ 実は、論理展開・構成がものすごくしっかりしており、緻密さが半端ではない。与えられた客観的な証拠を論理的に読み解いていくと、自動的に結論にたどり着くことができる。ただし、その証拠が示す客観的事実に気づくことができるかどうかだ。

ミステリーファンは、是非ご一読を。ミステリーファンでなくても、是非ご一読を。ページは多いが、一気に読み進められます。

913.6-ア
東京創元社
(創元推理文庫)
文庫

テトラローグ こっちが正しくて、あんたは間違ってる

ティモシー・ウィリアムソン/著 片岡 宏仁/訳 一ノ瀬 正樹/解説



「こっちが正しくて、あんたは間違ってる」こう思ったことはありませんか？ 私は毎日のようにあります。本書は、科学的な思考をする女の子と、魔女を恐れる男の子が互いを否定し合う場面から始まります。さらに仲裁役の2人が加わり、4人(テトラ)の対話(ローグ)が繰り広げられます。科学を信じることと魔女を信じることに本質的な違いはあるのか。あるいは、人それぞれ価値観が違うので唯一絶対の真理なんてない、という一見もっともらしい意見のどこが問題か、といったことが彼らの議論を通して明らかになります。平易な言葉で交わされるユーモラスな会話はとても読みやすく、かつこれまで自明だと思っていた常識を再考するきっかけを与えてくれるでしょう。

104-ウ
勁草書房
一般書架

解きたくなる数学

佐藤 雅彦 , 大島 遼 , 廣瀬 隼也 /著



NHKのEテレ「ピタゴラススイッチ」という番組を知っていますか。私はいつもワクワクしながら観ています。その「ピタゴラススイッチ」の製作者である佐藤雅彦氏が書いた日常生活を送る上で少しだけ得するためのヒントをくれる本です。例えば、3種類の大きさの異なる正方形のチョコレート(厚さは同じ)があります。大きな1つまたは、小さな2つがもらえます。どちらをもらうのがお得でしょう。やはり得する方を選びたいですね。

410-サ
岩波書店
一般書架

日常の「なぜ」に答える物理学

真貝 寿明/著



この本は、著者が担当する大学の共通科目「生活の中の物理学」という講義におけるプリントをもとにまとめられた本のようなものである。身のまわりに観られる現象を題材に多く取り入れながら、物理について分かりやすく説明している。「Topic」や「コラム」は、その直前に説明されている原理や法則に関連した話で構成されているが、この部分だけを読んでも興味ある話題が提供されている。5年次の物理基礎を学ぶ頃から読むと、いろいろと参考になるのではないかなと思う。

420-シ
森北出版
一般書架



(写真は2022年10月号)

私はビックリしました。三鷹の図書館のリサイクル本のコーナーに「Newton」があることを。早速、3冊持ち帰り、息子（4歳）にあげました。わかっています。息子には難しすぎることを。しかし、美しい写真やイラスト見ていました。Newtonの凄さは、その写真やイラストにあると思います。「理解しよう！」なんて意気込んで見るのではなく、自分の興味をもった箇所の写真やイラストみるだけでも、大変勉強になります。チラッと自分の興味のもった内容を軽い気持ちで眺めてみましょう。

ニュートンプレス
雑誌架

熱源

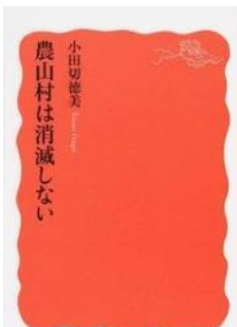
川越 宗一/著



北海道樺太を舞台にした漫画、「ゴールデンカムイ」の連載が最近終わったばかりなので樺太アイヌに興味のある人もいるのではないのでしょうか。「熱源」はそんな樺太出身のアイヌのヤヨマネクフを主人公にその周辺の人達が、明治維新後、時代に翻弄されながらも生きていく史実に基づいた小説です。樺太アイヌ、日本、ロシアと、最初から場面や登場人物が多くて、「どこでどう結びつくんだろう」と思いながら読み進めていきましたが、それらの人々がやがて交響曲のように一つに絡まっていくさまは見事でした。人を「熱く」させる「源」とは？ 考えながら、読んで欲しい本です。

913.6-力
文藝春秋
一般書架

小田切 徳美/著



(写真は2022年10月号)

東京一極集中が続く日本。10年ほど前「地方消滅論」が広がりを見せ、地方社会にショックを与えた。「どうせ消滅してしまう」という声さえ農山村で聞かれ始めた。著者はそんな「地方消滅論」に一石を投じる。こんな状況でも地方は「どっこい生きている」。過疎化や超高齢化社会の最先端に行く日本の農山村でフィールドワークを続けた農山村研究者が、この状況をどのように打破するか、各地の先端的事例を丁寧に紹介する。「農山村は消滅しない」と断言し、地方の活性化に具体的な指針を示す一冊。

311-オ
岩波書店
(岩波新書)
一般書架

パズル・パレス 上・下

ダン・ブラウン/著 越前 敏弥・熊谷 千寿/訳



(写真は上巻)

『ダ・ヴィンチ・コード』で一躍ベストセラー作家の仲間入りを果たした、ダン・ブラウンさんの原点であるデビュー作です。『ダ・ヴィンチ・コード』や『天使と悪魔』は映画化もされましたので、知っている人も少なくはないのでしょうか。

実在する秘密結社を用いて綴られる物語で、こんな存在があったのかとわくわくが止まりません。暗殺者に追われる主人公が機転を利かせて真実を明らかにしていく臨場感、是非読んで味わっていただきたいです。ダン・ブラウンさんは他のシリーズもおススメします♪ 物語を通じて、一緒に冒険気分を味わいましょう！

933-フ
KADOKAWA
(角川文庫)
文庫



誰もがその名を知っているシャーロック・ホームズ。あなたはその作品を読んだことがありますか？ シャーロック・ホームズシリーズの第一作がこの『緋色の研究』です。このシリーズ最大の特徴はなんといってもホームズをはじめとした登場人物たちの魅力です。事件があり、トリックがあり…と推理小説の面白さもあるのですが、解決に至る過程で発揮されるホームズの見事な手腕と立ち居振る舞いが世界中のファンを今なお虜にしています。記者である延原氏の手によって、ガス灯が立ち並び、馬車が闊歩する霧が充満したロンドンが見事に訳されているので、少し暗い雰囲気を感じた当時のイギリス社会を感じることもできるでしょう。ホームズの魅力に引き込まれたら、ファンたちの間で正典とされている60編をぜひ読破してみてください。

933-ト
新潮社
(新潮文庫)
文庫

非属の才能

山田 玲司/著

No
Image

もしもあなたが「なぜ自分は他の人と同じようにやっていけないのか」と悩んでいるなら、

もしもあなたが「これからの自分の将来はどうなるのだろう」と不安を感じるのであれば、

もしもあなたが「みんながやっていないことにチャレンジしてみたい」と思うのであれば、

ぜひこの本を！！

159-ヤ
光文社
(光文社新書)
新書



学校生活でも社会生活でも、人間関係がよりよくなる方法の1つに、言葉づかいがあります。精神科医が心理学的に正しい言葉づかいを、様々な状況で教えてくれます。参考になるとおもいますよ。私はとても参考になりました！

361-ユ
宝島社
一般書架

望郷と海 (始まりの本)

石原吉郎/著



ラーゲリ（強制収容所）抑留についてのすべて語り尽くそうと石原は饒舌になった。しかし、語りだすととめどなく、相手は困惑するか憐憫の情を浮かべるだけだった。口論になれば、思いを伝える言葉を失ってどもってしまい、最後にはつかみ合いの喧嘩になった。石原はシベリア抑留体験を語ることをやめ沈黙するようになった。詩は「沈黙するための言葉」になった。

「人は死において、ひとりひとりその名を呼ばれなければならないものなのだ」数や統計で人の死を悲劇的に語る世人の鈍感さを彼は告発する。同時に、生き残った者たちは常に死者に告発されている。

913.6-イ
みすず書房

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

ブレイディ みかこ/著



国際交流を多く経験する三鷹生にぴったりの本だと思います。自分のルーツやアイデンティティーについて考えたことはありますか？ ずっと日本にいる私は全く気にしたことがありませんでしたが、この本を読んでとても大切であることを感じました。

「ぼくイエ」で描きたかったのは社会なんです。社会の矛盾や不条理、あるいは病理のようなものは、子どもたちの世界に露骨にあらわれる。息子の日常を一緒に見つめていくことで、データや引用では語れない、生身の人間とリアルな世界を描きたかった。（作者インタビューより）

英国の中学生の日常生活の中に、貧困、差別、偏見など様々な問題が出てきます。多様性が進んだ社会で、私たちがどのように異なる文化や背景を持つ人と関わっていくかのヒントを得ることができることでしょうか。続編も出ていますので、そちらも読んでみてください。

376-フ
筑摩書房
(ちくま文庫)
文庫

星の王子さま

サン＝テグジュペリ/作 内藤 濯/訳



初めてこの本を読んだのは中学生の時でした。その時は内容の意味がよくわからず、なんとなく読んでいました。普通、よくわからない文章を読んだ時は印象に残らないものだと思います。

でもこの『星の王子さま』は「前読んだ時はわからなかったけど、今読んだらわかるのかな」という気持ちにさせてくれました。次に読んだのは大学生の時。その次は働くようになってから。読むごとに、「この部分前は気にならなかったけど、実はこういうメッセージがあるのでは？」と読み手の想像力をフルに促してくれる本です。とにかく絵もかわいい、けど深い！！

まだ読んだことのない人、読むなら今！！！！

953-サ
岩波書店
(岩波文庫)
文庫

本日は、お日柄もよく

原田 マハ/著



スピーチライターと呼ばれる政治家の演説や披露宴のスピーチなど本人に代わってその原稿を執筆する人々の小説です。

登場人物たち一人一人の言葉にとっても感動させられます。

言葉の力や言葉選びの大切さについて考えさせられる一冊となっています。

ぜひ読んでみてください。

913.6-八
徳間書店
(徳間文庫)
文庫

村上海賊の娘 上・下

和田 竜/著



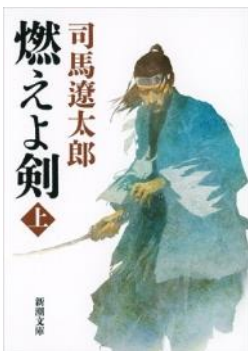
(写真は上巻)

戦国時代の瀬戸内海を制圧した村上海賊の当主村上武吉の娘キョウ(景)。めっぼう腕が立つ！織田信長、毛利元就、小早川隆景も登場し、時代背景もわかり、戦国時代の臨場感たっぷりです。景が一人で敵に立ち向かう姿は、超カッコ良くて、戦闘シーンは血沸き、肉踊りますよ。人としての気づきや発見もあり、成長していく過程も説得力あります。女子は、きっとスカッとして、一人でも頑張るぞ！って気になること、間違いなしです！

913.6-ワ
新潮社
一般書架

燃えよ剣 上・下

司馬 遼太郎/著



(写真は上巻)

913.6-シ
新潮社
(新潮文庫)
文庫

当時（〇十年前）高校生ながら、沖田総司や近藤勇とはまた違った土方歳三の生き様にあこがれました。映画化もされていますが、まず原作を読んでみて！

もっとすごすぎる天気の本

荒木 健太郎/著



451-ア
KADOKAWA
一般書架

大ヒットを記録した「すごすぎる天気の本」の続編！きれいな写真とかわいいイラストで天気のことを楽しく学ぶことができます。

私たちが毎日欠かさずチェックするニュースは天気予報。この本を読めば、天気図を見てテンションが上がる人になれる。進んだ勉強をすれば気象予報士になれるかもしれません。防災の知識も身につきます。ぜひみなさんも“雲友”になりましょう！

夜と霧 新版

ヴィクトール・E・フランクル/著 池田 香代子/訳



946-フ
みすず書房
一般書架

「苦悩と、そして死があつてこそ、人間という存在は完全なものになるのだ」

「もういいかげん、生きることを問うことをやめ、わたしたち自身が問いの前に立っていることを思い知るべきなのだ。そして時々刻々、問いかけてくる。わたしたちはその問いに答えを迫られている。考えこんだり言辞を弄することによってではなく、ひとえに行動によって、適切な態度によって正しい答えは出される」

極限状態の中で人は何を思い、何を考え、何をするのか。アウシュヴィッツ強制収容所の経験を通した壮絶な実体験に、言葉を失うかもしれません。そしてその先で何を思うか。ぜひ手に取って読んでみてください。

夜と霧の隅で

北 杜夫/著



913.6-モ
新潮社
(新潮文庫)
文庫

第2次世界大戦中、ナチスドイツではユダヤ人大虐殺が行われたことは皆さん知っていると思いますが、それよりも先に精神疾患を持った人たちが、安楽死させられたことはあまり知られていないことと思います。安楽死させられる人たちをどうにか救おうと、精神科の医師たちが苦悩し、あげく脳手術を行うといった狂気を描いた北杜夫の芥川賞受賞作です。人間の価値を考えてみてください。

読んでいない本について堂々と語る方法

ピエール・バイヤール/著 大浦 康介/訳



探究のために日々膨大な量の文献と向き合っている皆さんにこのような本を進めるのは大変心苦しいですが、この本はタイトル通り、読んだことのない本を我が物顔で語るための本となっています。

文章は人工物であり、その裏には必ず筆者の主観が潜んでいます。文章を細かく読むことで自分を見失うよりも、少ない情報からその書物の位置づけを捉えることこそが真の意味での「教養」といえるのではないのでしょうか（恐らくいえません）。因みに私が果たしてこの本を読破して皆さんに紹介しているかどうかは墓場まで持っていくことにします。

019-八

筑摩書房

(ちくま学芸文庫)

文庫

ロングセラー商品の舞台裏

成美堂出版編集部/編



売れる商品づくりの裏には必ず秘められた物語がある。どんな商品も、かなりの試行錯誤を繰り返したあと、やっとの思いで完成し、世の中に認められるようになったという、50年、100年と長く人々に愛されてきたロングセラー商品の舞台裏について紹介された本です。身近な三ツ矢サイダーから、ホッチキス、蚊取り線香にリカちゃん人形など、もの作りにかける開発者の思いや様々な工夫点などを学ぶことができる。

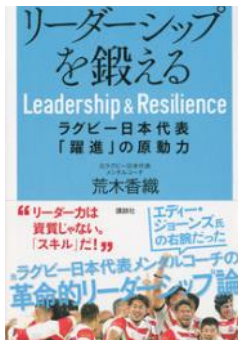
675.1

成美堂出版

三鷹市図書館にあり

リーダーシップを鍛える ラグビー日本代表「躍進」の原動力

荒木 香織/著



この本は、ラグビー日本代表のメンタルを「変革」した元メンタルコーチ荒木香織さんが書いた「リーダーシップの鍛え方」という本です。この本の中で「リーダーシップは特別な人が持っている『資質』ではなく、誰でも伸ばすことのできる『技術』なのです」という言葉は非常に印象的です。「リーダーシップ」という漠然とした言葉の定義や意味を理論的に説明してくれている、面白い一冊です。大事な場面や勝負の前にぜひ一読してみてください。

336-ア

講談社

一般書架

この冊子の著作権は都立三鷹中等教育学校図書館及び著者に帰属します。

本の表紙画像は、出版社の利用許諾を得ています。

本書の無断複写・複製・転載はご遠慮ください。

三鷹50選

2022年10月27日 発行

編集：東京都立三鷹中等教育学校図書館
東京都立三鷹中等教育学校図書委員会

発行者：東京都立三鷹中等教育学校図書館
